

近畿地区協議会 近畿未来創造委員会 基本方針

近畿未来創造委員会 委員長 中井 智恵

独自の伝統文化を持ち備えてきた近畿。産業、政治、そして経済の分野においても、日本の発展を支えてきたと言っても過言ではありません。そのようなたくましい地域で活動をつづけている私たち J C メンバーは、この近畿地区という一つの枠組みの中で、今こそ新たな一步を踏み出す先駆者とならなければなりません。個々の地域の特色を生かし、一緒に活動していくことで、近畿から日本、そして世界の未来を明るく照らして参ります。

当委員会では、運動の推進をするにあたり 2009 年度に策定された近畿地区ビジョンを活用し、更なる運動の展開へと繋げていきます。そして地域主権型道州制移行に関しても青年会議所だけの議論にせず、関西広域機構とも連携し、近畿の各地域が抱える問題や行政が考える道州制についての方向性も検討し、私たち J C メンバーと市民が互いにしっかりと理解し、新しい未来への目標や可能性を見定める場を設けます。それを踏まえ、近畿 2 府 4 県、並びにその他の地域の見解、様々な分野の方の意見を取り入れた現実味のある地域主権型道州制について取りまとめた冊子を作成します。また J C C S への加入率向上のために各 L O M へ啓蒙する運動を実践し、説得力のある J C 運動の発信に繋がります。更に各ブロック内で行われる連携推進運動・協働運動・L O M 重点依頼運動も連絡体制を密にし、正確な情報収集を行い、ホームページや J C C S も活用し意見集約をすることで、近畿地区内 6 ブロック協議会、そして 96 L O M への支援を行います。そして A S P A C シンガポール大会では、近畿気質を存分に発揮できる魅力溢れるブース出展を行います。

当委員会が活動することにより、近畿地区すべての J C メンバーが近畿の未来を輝かしいものへとすべく、J C 運動に対して諦めることなく、近畿の未来を変える気概と高い志を胸に行動することで、必ず日本の再生に貢献しうるたくましい近畿の確立を実現します。

〔事業計画〕

1. 2009 近畿ビジョンを活かした運動の推進（通年）
2. 近畿地区における地域主権型道州制移行に関する問題点の研究・発表（通年・7月）
3. 連携推進運動・協働運動・L O M 重点依頼運動の支援並びに取りまとめ（通年）
4. J C C S を活用した積極的かつ説得力のある J C 運動の発信（通年）
5. A S P A C シンガポール大会におけるジャパンナイトブースの出展（6月）
6. 近畿地区会員大会泉佐野大会への協力（7月）
7. 関西広域機構との連携（通年）